

# 2026年1月14日 日刊建設工業新聞

## 【札幌会場】

多くに愛される建築を  
総合資格学院札幌校  
建築士試験合格祝賀会

総合資格学院を運営する  
総合資格（佐藤拓也社長）  
は12日、札幌市中央区のT  
KPガーデンシティPRE  
MIUM札幌大通で202  
5年度札幌校合格祝賀会を  
開いた。1級・2級建築士  
の資格試験に合格した同校  
の受講者ら約60人が参加  
し、担当講師やスタッフと  
ともに合格の喜びを分かち  
合った。写真。

冒頭、札幌校の辻本晃一  
学校長は「建築士の仕事は  
誰かの人生の舞台をつくる  
こと。これから引く一本、  
一本の線はその人の幸せや  
まちの未来を守る責任が生  
じる。試験勉強の粘り強さ  
と合格を手にしたときの初  
心を忘れず、多くの人に愛  
される建築を世に送り出し  
てほしい」と激励した。

引き続き、来賓として出  
席した北海道建築士会の針  
ヶ谷巧己副会長や北海道建  
築士事務所協会札幌支部の  
笠原成悟技術委員長、北海  
学園大学工学部長の植松武  
是教授らが祝辞を述べ、同  
校の早川昇講師の音頭で祝  
杯を挙げた。

その後合格者を代表して  
あいさつした1級建築士合  
格者の川村渉さんは、試験  
に向けてサポートしてくれ  
た同学院の関係者らに謝意  
を表しながら「今後皆さん  
と再会し、良好な関係を築  
きながら一緒に仕事をして  
いきたい」と抱負を話し、  
それぞれの飛躍を願った。

北海道地区では16、25年  
度の10年間に、学科と設計  
製図のストレート合格者が  
290人誕生し、このうち  
同校の受講者は半数の14  
5人を占めている。

## 【仙台会場】

努力の経験生かそう  
総合資格学院仙台校  
建築士など合格祝賀会

総合資格学院を運営する  
総合資格（佐藤拓也社長）  
は12日、仙台市青葉区のホ  
テルモントレ仙台で202  
5年度合格祝賀会を開い  
た。仙台校で学んだ1級建  
築士と2級建築士、宅地建  
物取引士（宅建士）の試験  
に合格した受講生や講師、  
来賓ら関係者100人が出  
席し、合格を祝うとともに  
今後の活躍を誓い合った。

野村昌弘仙台支店長は  
「皆さんの努力が結果につ  
ながりうれしく思う。資格  
とともに努力した経験を今  
後の人生に生かしてほし  
い」と激励。写真。講師に  
対して「皆さんの熱い指導  
のおかげで毎年多くの合格  
者を輩出できている」と感  
謝を伝えた。宮城県建築士  
会の佐藤幸吉会長らが祝辞  
で「さらなる活躍と成長を  
期待し、一緒に建設業界を  
盛り上げよう」と合格者を  
祝福した。

同学院の公表資料による  
と、直近10年で宮城県内の  
1級建築士の設計製図試験  
、学科と設計製図試験の  
ストレート合格者ともに仙  
台校の受講生の占有率は6  
割を超える。東北エリアで  
は岩手、山形、福島各校でも  
毎年多くの合格者を出し、  
実績を確実に積み上げてい  
る。

## 【新潟会場】

勉強継続し研さんを  
総合資格学院新潟校  
合格祝賀会開く

総合資格学院を運営する  
総合資格（佐藤拓也社長）  
は12日、新潟校の合格祝賀  
会を新潟市中央区のANA  
クラウンプラザホテルで開  
いた。写真。2025年度  
に1級・2級建築士試験に  
合格した同校の受講生と講  
師、学院スタッフが出席し、  
喜びを分かち合った。

席上、新潟校の西沢正夫  
学校長は、一生懸命勉強し  
て資格を取得した合格者を  
たたえた上で「これから皆  
さんが担うことになる建築  
士という仕事は大きな責任  
を伴う」と述べ、これから  
も勉強をやめることなく、  
研さんを積み続けることの  
重要性を訴えた。

続けて、「当学院は新潟  
県建築士会の1年間の入会  
金を全額サポートさせてい  
ただく。仕事を続けるなか  
でたくさんの方の困難や壁にあ  
たると思いますが皆さんなら必  
ず乗り越えられる。今後の活躍  
を期待しています」と語っ  
た。

来賓の小松康之日本建築  
家協会関東甲信越支部新潟  
地域会代表、本間裕之新潟  
県建築士事務所協会会長、  
相田幸一新潟県建築士会専  
務理事、仁多見透新潟工科  
専門学校長らの祝辞の後、  
祝宴に移った。





# 2026年1月14日 日刊建設工業新聞

## 【東京会場】

### 総合資格学院



## 感性磨き魅力ある人間に

総合資格学院を運営する総合資格（佐藤拓也社長）は12日、東京地区の2025年度合格祝賀会を東京都新宿区のハイアトリージエンシー東京で開き、約450人が参加したⅡ写真。直近10年（16～25年度）で1級建築士試験の学科試験と設計製図試験を1年でストリート合格した受験生のうち、同学院で学んだ者の割合は59・2%（1万4345人中8493人）となった。

直近10年で1級建築士試験の設計製図試験は、合格した人のうち、52・6%（3万5869人中1万8878人）を同学院の受講生が占めた。

### 東京地区合格祝賀会

冒頭あいさつした佐藤社長は「皆さんの合格が何よりの喜びだ。全国の会場でも多くの合格者を迎えることができ、大変感謝している。総合資格は今までの実績に甘えることなく、さらなる強化と改善、将来に向けた新たな取り組みを進めている。常に『マーケットイン』と『受講生ファースト』を合言葉に推し進めていく」と述べた。

特別顧問で建築家の伊東豊雄氏は「近い将来、AIによって設計が70%ほどできてしまうだろう。だがAIは機械であり、人としての魅力を持たない」と指摘。その上で「建築は1人ではできず、大勢の人の協力によってできる仕事だ。さまざまな人たちと良いコミュニケーションを取らないとうまく進まない。今日から身体的な体験により感性を磨き、周囲から尊敬される魅力ある人間になってほしい」と合格者にメッセージを送った。

古谷誠章日本建築士会連合会会長、千鳥義典東京都建築士事務所協会会長、佐々木龍郎東京建築士会会長が祝辞を述べた。

修了証授与式では、1、2級建築士試験の合格者代表に賞状が手渡された。

## 【埼玉・千葉・神奈川会場】

### ステップアップ 支援に大きな喜び

総合資格学院  
埼玉地区合格祝賀会



総合資格学院を運営する総合資格（佐藤拓也社長）は12日、さいたま市中央区のパレスホテル大宮で1級建築士試験などの埼玉地区合格祝賀会を開いたⅡ写真。直近10年（2016～25年度）で見た1級建築士設計製図試験の合格者全体の割合は52・6%。埼玉県内で同53・8%となった。

同学院の川越校の竹居賢春学校長は「スタッフ一同、皆さんのステップアップを支援でき、大きな喜びを感じている。今後とも新たな関係づくりをお願いしたい」と合格者にエールを送った。続いて来賓の丸岡庸一郎埼玉建築士会会長、竹ノ谷敦夫埼玉県建築士事務所協会副会長、片淵恭利埼玉建築設計監理協会副会長が祝辞を述べた。

1級建築士に合格した五十嵐遥香さんは「提出した宿題をその日のうちに講師が添削してくださり、疑問点が氷解するなどきめ細かくご指導いただいたことに感謝している」、2級建築士合格の花谷彰久さんは「知人から総合資格学院を紹介された。塗装工事会社を経営しており、リフォーム、改築など事業拡大に役

### 一緒に働く仲間つくる

総合資格学院  
千葉県内3校



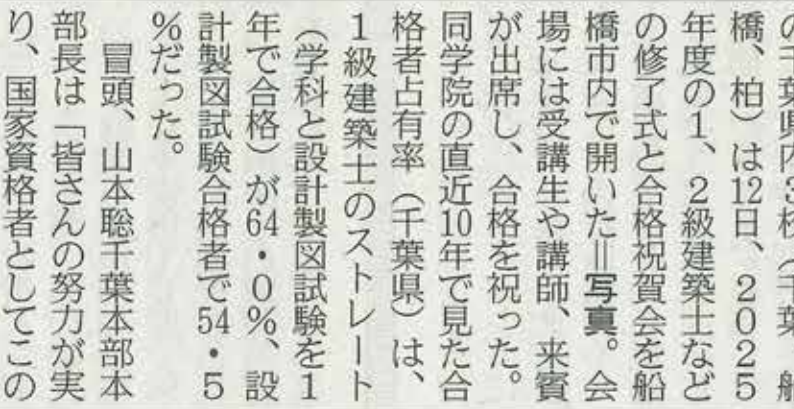
総合資格学院を運営する総合資格（佐藤拓也社長）の千葉県内3校（千葉、船橋、柏）は12日、2025年度の1、2級建築士などの修了式と合格祝賀会を船橋市内で開いたⅡ写真。会場には受講生や講師、来賓が出席し、合格を祝った。

同学院の直近10年で見えた合格者占有率（千葉県）は、1級建築士のストリート（学科と設計製図試験を1年で合格）が64・0%、設計製図試験合格者が54・5%だった。

冒頭、山本聡千葉本都本部会長は「皆さんの努力が実り、国家資格者としてこの場にいることを誇りに思う。建築士試験は大きな変化の節目にある。より多くの建築士合格者、一緒に働く仲間をつくらなければ」と述べた。講師の内藤雅行氏が祝辞を述べた後、

### 今後の活躍誓い合う

総合資格学院  
神奈川エリア5校



総合資格学院を運営する総合資格（佐藤拓也社長）は12日、横浜市のパシフィコ横浜で神奈川エリア5校（横浜、川崎、藤沢、厚木、町田）の合格祝賀会を開催したⅡ写真。1、2級建築士などの合格者約150人と来賓約50人が出席。資格試験合格を祝うとともに、今後の活躍を誓い合った。

2016～25年の10年間で同学院は、神奈川県内の1級建築士設計製図試験合格者占有率が53・5%（3161人中1692人）を記録した。学科、設計製図試験を1年で合格するストリートでも合格者の60・5%（1275人中771人）を占めている。

主催者あいさつで森山衛南関東本部本部長は「試験合格はゴールではなく新たなスタートだ。有資格者としての責任を持ち、建設業界の発展に寄与してほしい」と激励した。

上原伸一神奈川県建築士会会長、小松正道神奈川県建築士事務所協会副会長、柳澤潤日本建築家協会（JIA）関東甲信越支部神奈川地域会代表ら来賓も祝辞を述べた。その後、修了証を授与された試験合格者2人が参加者を代表してあいさつした。



【愛知・岐阜・三重会場】

資格生かし活躍を

総合資格学院、東海  
3県各校で合格祝賀会

総合資格学院を運営する総合資格(佐藤拓也社長)は12日、愛知、岐阜、三重の各県で2025年度合格祝賀会を開いた。1、2級建築士試験などを突破した受講生や多数の来賓、学校関係者が出席し合格を祝った。

愛知は名古屋市中区のヒルトン名古屋で開いた。名古屋、岡崎2支店が管轄す

る各校の受講生や講師、来賓など約180人が出席した。冒頭、中日本ブロック中部エリアの三橋浩史副ブ

ロック長は「受講生の皆さまの頑張りとおかげで、多くの熱い指導のおかげで、多くの方に合格していただいた。取得した資格を最大限に生かし、一層の活躍を願っている」とあいさつした。

式典では日本建築士会連合会の古谷誠章会長のビデオメッセージに続き、愛知建築士会の石井隆司副会長、愛知県建築士事務所協会の小澤一夫副会長、日本建築家協会東海支部の浅井裕雄支部長らが祝辞を述べ、幅広い分野での合格者の今後の活躍に向けエールを送った。修了証授与の後、合格者を代表し久米恒平さんが「今回の合格は支えてくれた会社の方々、家族そ



愛知会場、岐阜会場、三重会場(上から)



べ、幅広い分野での合格者の今後の活躍に向けエールを送った。修了証授与の後、合格者を代表し久米恒平さんが「今回の合格は支えてくれた会社の方々、家族そ

述べた。

岐阜校の祝賀会は、岐阜市のホテルソル岐阜で開いた。和田英樹岐阜支店長は「合格したこれからが本番。苦しい時は合格までの困難を思い出して乗り越え、取得した資格を最大限に生かして活躍していただきたい」とあいさつ。

来賓の石黒時紀岐阜県建築士会会長は「建築士の仕事の範囲は広い。どのような職種に就いても建築業界の一員として研さんしてほしい」と述べるとともに「仕事を進める上で仲間は大切。県建築士会に入会し多くの仲間を見つけていただきたい」と話した。県建築士会青年委員会の担当者

は組織の概要や取り組みを紹介し「一人でも多くの人に仲間になってほしい」と呼び掛けた。

三重県の四日市校と津校は、合格祝賀会を津市のホテルグリーンパーク津で開いた。あいさつで広田淳二支店長は、合格者のこれまでの努力をたたえ、ともに

に「資格取得を機にさらに活躍されると思うがこれらが重要。人間性、品格、資格者としての知識、技術などを日々研さんしていただきたい」と話した。合格者代表として登壇した岡野春香さんは、1級建築士合格までの8年間を振り返り「独学で資格取得を目指した時期もあったが、モチベーションを保つには環境も大切だと実感して通い直した。合格はゴールではなくスタートだと思っている」と決意を述べた。

16、25年度の10年間の1級建築士設計製図試験の合格者占有率は愛知県が57・9%、岐阜県は61・6%、三重県は61・7%。



## 【静岡会場】

今後の活躍にエール  
総合資格学院静岡校、  
浜松校の合格祝賀会

総合資格学院を運営する  
総合資格（佐藤拓也社長）



令和七年度  
総合資格学院 合格祝賀会

は12日、静岡県内の2会場  
で2025年度の合格祝賀  
会を開いた。

静岡校（安田義孝学校長）  
は静岡市葵区のグランデ  
イエールブuketーカイ、浜  
松校（本江秀明学校長）は  
浜松市中央区のオークラ  
アクトシティホテル浜松  
で開催。受講者や来賓、学  
校関係者が出席し合格を祝  
った。

静岡校の祝賀会で安田学  
校長は「建築士合格でこれ  
から夢や希望が増えてくる  
かと思われる。自信を持っ  
てチャレンジし、今後の活  
躍を期待している」と述べ、  
合格者らにエールを送っ  
た。

あいさつする安田学校長①と  
本江学校長（いずれも総合資  
格学院提供）



令和七年度  
総合資格学院 合格祝賀会



# 2026年1月15日 日刊建設工業新聞

【大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山会場】



総合資格学院を運営する総合資格（佐藤拓也社長）は12日、関西地区の2025年度合格祝賀会を開いた。メイン会場となった大阪市北区のホテル阪急インターナショナルには1級・2級建築士や施工管理技士試験の合格者ら約270人が集まり、講師や学院スタッフと共に節目を祝った。冒頭、竹谷繁中日本ブロック関西エリア部長は「資格は取得が終わりではなく新たなスタート。有資格者としての役割と責任を自覚し、今後の活躍につなげてほしい」と述べた。



日本建築士会連合会の古谷誠章会長はビデオメッセージで、空き家や既存建築の活用を含むストック時代の課題や災害復興での建築士の重要性に触れ、「全国に『ポストの数ほど』建築士が必要だ」と期待を寄せ、建築士会での交流と研さんを呼び掛けた。

来賓あいさつでは大阪府建築士会の岡本森廣会長が、発災時の被害判定や相談対応など資格者の社会的役割を強調し、学び直しの重要性も訴えた。大阪府建築士事務所協会の樋上雅博会長は、万博を題材に歴史や文化の理解と技術継承の意義を語り、「建築は一人



ではできない。責任ある立場として中心を担ってほしい」と激励。日本建築協会指田孝太郎会長も、幅広い関心と異分野の経験が成長につながるとし、団体活動を通じた横のつながりづくりを促した。

講師側からは井上康晴1級建築士製図講師が登壇し合格者をねぎらった。建築士の合格者を代表し梅田校の山本尚徳さん（1級）とならば校の敷井あおいさん（2級）が支援への謝意とともに、資格を生かしてそれぞれの次のステップへ進む決意を語った。



中川政和兵庫県建築士事務所協会会長と西嶋宣久兵庫県建築士会副会長による来賓あいさつの後、1級建築士試験に合格した梅田豊さんは「先生方の熱意に触れ、仲間たちと切磋琢磨（せつさくたくま）しながら合格をつかむことができた。有資格者としての責任を胸に今後も日々成長していきたい」と決意を語った。



京都会場は京都市下京区のかからすま京都ホテルで開かれ、44人が参加。井上暢彦校長は「誇りと責任を持ち、業界発展のため力を尽くしてほしい」と祝辞を送った。滋賀会場は草津市のホテルポストンプラザ草津で37人が参加し、山本裕大校長が合格者を激励した。

奈良会場は奈良市のホテルアジュール・奈良で28人が参加。谷口寛次校長が祝辞を述べた。和歌山会場は和歌山市の和歌山アーバンホテルで34人が参加し、森田聡校長が「合格までの体験を後輩にも伝えてほしい」と語った。

（上から）大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山の各会場（京都、滋賀、奈良、和歌山は総合資格提供）

## 取得は終わりでなく出発点 総合資格学院 関西地区合格祝賀会



# 2026年1月14日 日刊建設工業新聞

## 【広島会場】



総合資格学院 合格祝賀会

県内合格者占有率  
14年連続でトップ

総合資格学院広島校  
・福山校合格祝賀会

総合資格学院を運営する  
総合資格（佐藤拓也社長）  
は12日、広島校と福山校合  
同による2025年度合格  
祝賀会を広島市中区のAN  
Aクラウンプラザホテル広  
島で開いた。1級・2級建  
築士や宅地建物取引士（宅  
建士）の合格者、来賓、学  
院スタッフが難関突破の喜  
びを分かち合った。写真。  
同校の広島県内における1  
級建築士設計製図試験合格  
者占有率は51・8%（56人  
中29人）を占め、14年連続  
で占有率ナンバーワンを達  
成した。

冒頭のあいさつで木村貴  
仁広島校・福山校校長は  
「資格は一人一人の財産と  
なる。これからはチャンス  
と選択肢が増えてくる。資  
格を十二分に活用して業界  
や企業の発展、個人のため  
に生かしてほしい。皆さん  
は新しいスタートラインに  
立ったばかりで、知識の研  
磨や上位資格へのチャレン  
ジなどさらに力を蓄えてほ  
しい」と期待した。

広島県建築士会の倉田ま  
ゆみ副会長は「今後の活躍  
に期待している」とエール  
を送り、広島県建築士事務  
所協会の大木一郎事務局長  
も「常に謙虚で情熱を持っ  
て、多くの人に愛される建  
築空間をつくりあげて下さ  
い」と激励した。

これを受け、3人の合格  
者代表が答辞を述べ、学院  
スタッフへの感謝を伝えな  
がら、「社会に貢献できる  
建築士になれるよう、建築  
士人生を謙虚に精進してい  
く」などと力強く決意を述  
べた。

## 【福岡会場】



総合資格学院 修了式・合格祝賀会

自由に大きく活躍を  
総合資格学院天神校  
修了式・合格祝賀会

総合資格学院を運営する  
総合資格（佐藤拓也社長）  
は12日、福岡市中央区のソ  
ラリア西鉄ホテル福岡で天  
神校の2025年度の修了  
式・合格祝賀会を開いた。  
1級建築士や2級建築士な  
どの試験に合格した学院生  
や講師、来賓ら約140人  
が出席し、難関突破の喜び  
を分かち合った。写真。

開会あいさつで天神校の  
梶原賢大校長は「建築士  
になってこういう風になっ  
ていきたいなど熱い思いが  
それぞれにあると思う。そ  
の思いを胸にこの業界で自  
由に大きく活躍してもらえ  
れば」とエールを送った。

福岡県建築士会の鮎川透  
会長は「建築の仕事は一人  
ではできない。これからど  
のようなネットワークを作  
っていくのかが重要にな  
る」と激励した。

福岡県建築士事務所協会  
の原英基副会長は「これか  
らまた新たな学びのスター  
トとなる。自分のスキルを  
上げるため、さらに研さん  
を積んでほしい」と述べ、  
乾杯の発声を行った。

祝賀会の途中、合格者代  
表の2人に修了証が授与さ  
れ、1級建築士に合格した  
高村美咲さんは「1級建築  
士と胸を張って名乗れるよ

## 【香川会場】



総合資格学院 修了式・合格祝賀会

新たな人生のスタートに  
総合資格学院高松校  
3校25年度合格祝賀会

総合資格学院を運営する  
総合資格（佐藤拓也社長）  
は12日、高松校の2025  
年度合格祝賀会を高松市の  
ロイヤルパークホテル高松  
で開き、1級・2級建築士  
の試験合格者や講師ら約30  
人が合格の喜びを分かち合  
った。写真。

山本勲生学校長があいさ  
つし「建築士の試験がゴー  
ルではなく新しい人生のス  
タートだ。これから皆さん  
が関わる建築が人々の暮ら  
しを支え、街をつくり、誰  
かの人生を少しでも明るく  
華やかにすることを願って  
いる。皆さまの人生が資格  
取得をきっかけにより豊か  
で誇りあるものになれば」  
と期待を込め、合格者の代  
表に修了証書を授与した。

直近10年間の同学院の香  
川県での実績は、1級建築  
士の設計製図試験合格者占  
有率が62・3%（244人  
中152人）、学科と設計  
製図試験のストレート合格  
者占有率は68・8%（93人  
中64人）と高い実績を誇る。  
四国地区では同日、松山、  
徳島両校でも合格祝賀会が  
行われ、合格者らと共に祝  
った。高知校の合格祝賀会  
は16日に予定している。

うに今後も学ぶことをやめ  
ず努めていく」、2級建築  
士合格の江口慎さんは「1  
級建築士に一発合格できる  
よう、今まで以上に努力す  
る」と抱負を述べた。

16、25年度の九州・沖縄  
エリアにおける1級建築士  
ストレート合格者（同年度  
で学科試験と設計製図試験  
に合格）956人のうち、  
同学院で学んだ受講生の合  
格者は546人、占有率は  
57・1%に上った。